

「第1回 議会報告会・市民との意見交換会」での、市民からのご意見への議会の見解

Q. 鉄道高架の事業期間は、「事業認可上～平成26年」と説明されたが、事業認可上とはどういう意味ですか。	
1	<p style="text-align: center;">議会の見解</p> <p>知立駅付近鉄道高架事業は、事業施行者である愛知県が国土交通大臣の認可を受けて実施している都市計画事業です。国土交通大臣の認可を「事業認可」といい、事業認可されれば、土地取得をはじめ様々な法的効果が発生し、事業の円滑な実施が期待できます。</p> <p>事業認可を申請するには、事業計画の概要や事業施行期間、資金計画などを定めなければなりません。知立駅付近鉄道高架事業は、平成12年8月に事業認可され、事業期間を平成26年度と定めており、現在も変更されておられません。</p> <p>しかし、事業は大幅に遅れ、平成22年5月25日に締結された愛知県と名鉄との「知立駅付近連続立体交差事業に関する協定書」では、事業期間について「平成35年度」としています。このように事業認可と現実とに大きな乖離があるため、「事業認可上は平成26年完成」と説明しています。</p> <p>議員からは、事業認可の早急な変更を求める提案もあり、市当局も変更の必要性を認め検討に入っています。</p>

Q. 鉄道高架の知立新駅はいつごろできるのですか。	
2	<p style="text-align: center;">議会の見解</p> <p>新しい知立駅について、「知立駅付近連続立体交差事業に関する協定書」では、名古屋本線と三河線の高架工事が完了する平成33年度完成の予定です。ただし、現時点で協定書の工事期間に対して1年程度の遅れがでています。</p>

Q. 新駅の基本設計は終わっていると思いますが、内容は発表されていません。工事が始まってからでは変更は困難です。設計時にいろんな意見を聞くべきではないですか。	
3	<p style="text-align: center;">議会の見解</p> <p>新知立駅について、外観、構造などを含め市民の声を反映するのは当然です。議会の論戦では、駅舎設計について名鉄側の情報公開を求める意見があがっていますが、未だ新駅の素案すら提出されていません。市当局は「名鉄からは駅舎設計の基本点さえあがってきていない」という実態です。</p> <p>新駅建設について、早急に対応するよう議会として努力します。</p>

Q. 三河線の三河知立駅は、移転又は廃止となるのですか。	
4 議会の見解	<p>鉄道高架事業における三河知立駅（留置線含む）は、現在位置で高架駅にするのが当初からの計画です。しかし、総事業費が615億円と巨額なため、事業費削減策のひとつとして、知立駅に近く、高架構造となる三河知立駅を高架区間外の地域（山町、山屋敷、牛田地区）に移転できないかを検討しています。</p> <p>愛知県、知立市、名鉄の3者による協議機関が設置され、駅移転の場合の事業費削減額や都市側と鉄道側の費用負担額などについて検討されていますが、当初予定の22年度末までの結論が得られず、今日に至っても結論はでてない状況です。市当局は、「事業費負担について鉄道側と折り合いがつかない」としていますが、議会側からは、三河知立駅利用者の立場からも早期の結論を求める意見が相次いでいます。</p> <p>このような現状から、現時点で三河知立駅の移転については、「検討中」といわざるを得ません。</p>

Q. 知立駅が高架になって駅周辺の発展につながるでしょうか。バスや駐車場など人の流れや利便性はよくなりますか。 Q. 知立駅を新しくし周辺も整備するが、知立市の未来像が見えてきません。新しい街づくりの方向は。	
5 議会の見解	<p>鉄道高架と駅周辺区画整理事業によって、駅前広場は現在の約2倍の7,200㎡になります。マイカーはもとより、名鉄バスや送迎用大型バスもロータリー内で乗降し、タクシー乗り場も設置されます。また、南口改札が設置されるため、利便性は向上しラッシュ時などの混雑の緩和も期待されています。</p> <p>ただ、知立駅の乗降客は年々減少しており現在約3万人です。鉄道高架完成時の乗降客予測7万人を大幅に下回っており、中心市街地の高齢化、人口減少と相まって賑わいを回復することは大きな課題です。また、知立駅の利便性を活かした駅前商業施設の充実も駅前発展の大事な要素ですが、具体的方策を見出していないのが現状です。</p>

Q. 知立駅の周辺整備は市民の憩いの場になる企画が必要ですが、ローラースケート場etcの計画は今後見直しが必要では。	
6 議会の見解	<p>知立駅前には、駅前広場のほか広場北西に駅前公園（2,300㎡）が予定されています。議員からは、野外で音楽が楽しめる野外ステージや多目的広場なども提案されています。また、駅西側に予定されている南北線（幅員30m、4車線道路）を見直し、イベント道路などの提案も出ていますが、現時点では具体的検討はされておらず今後の課題です。従って、ローラースケート場などの具体的計画は市当局からも示されてはいません。</p>

<p>Q. 総合グラウンドの見通しは</p> <p>Q. 総合運動公園、凍結と言われているが春が来て桜のさく時期はいつになるのか。市長の公約はどうなっているのか？</p> <p>Q. 知立は重大災害時に中央的な広場がない。その様な確保できる中央的、多目的広場を至急計画すべきと思う。箱物は誰も望んでいないと思う。</p>	
7	<p>議会の見解</p> <p>市長は選挙公約で総合公園建設の凍結を打ち出し、現在も凍結を継続しています。議員の中からは、「凍結」解除を求める要求が再三あがっていますが、市長は総合公園の必要性を認めつつも、財政が厳しいことを理由に凍結解除には踏み切っていません。</p>

<p>Q. 市民と市をつなぐ役割は町内会が受けもつが、多くの町内会では役員の選出が困難である。町内会を議会としてどう考えているのか知りたい。</p>	
8	<p>議会の見解</p> <p>町内会は、大変重要な集合体と考えています。議員からは、区長報酬のあり方、公民館の運営方法、町内会加入の促進など、折に触れ問題提起しており、必要な改善を求めています。昨今は、震災対策で自主防災組織のあり方について議論が集まっています。</p>

<p>Q. 知立市には総合病院がありませんが、今後建設予定はありますか。</p>	
9	<p>議会の見解</p> <p>第5次知立市総合計画（2003年～2014年）では、総合病院（市民病院）建設は示されていません。現在、刈谷市との間で「定住自立圏形成協定」が締結され、24年度で「医療連携事業」が実施されます。刈谷豊田総合病院と知立市内の診療所等をインターネット化し、診療情報の共通化、検査・診療委託の推進など連携が強化され、医療の利便性向上を目指しています。</p>

<p>Q. 知立市は外国人の割合が愛知県で一番という状況で外国人の子ども達に宿題を教えてあげる「放課後学習支援教室みらい」という県から補助金をもらって活動している事に対して、本年度で予算がなくなる現状です。その「放課後学習支援教室みらい」の継続について議員の方は知ってみえるかどうか。それに対して、議会の対応はどうなっているかを知りたい。</p>	
10	<p>議会の見解</p> <p>議員から「放課後学習支援教室みらい」の活動存続のため、補助金の継続と活動場所の確保を求める提案がされてきました。市は24年度予算で、「放課後学習支援教室みらい」の活動場所として団地の空き店舗を確保するため、433万円を予算化しました。</p>

Q. 市は今、税収入が少なくなっているのが現状ではないかと思っておりますが、10年後20年後も同じでは破産してしまいます。市が工業地や産業地や観光地、またはベッドタウンとしてやっていくのかを、党派や会派の垣根を取ったプロジェクトチームを作り、青年会や区長会などを巻き込み、方向を決め、市に逆提案をしたらどうでしょうか。	
11	<p>議会の見解</p> <p>知立市の土地利用計画や将来ビジョンは、第5次総合計画（2003年～2014年）に定められています。第6次知立市総合計画の策定作業が平成25年、26年度で実施される予定です。人口減少社会が問題となる昨今、幅広い市民の声を結集した将来ビジョンの策定が必要だと考えます。</p>

Q. 町内会の回覧板へ一議員が子供会に対してふるまいをし、お礼のあいさつが回っていました。これは許される行為でしょうか。議員の意識の改革も必要では。	
12	<p>議会の見解</p> <p>選挙区内の者に対する寄附行為（議員本人が出席する結婚披露宴及び葬儀等における祝儀、香料を除く）は、公職選挙法で全て禁止されていますので、許される行為ではありません。今後、議員意識の徹底を図っていきます。</p>

Q. 市議会使命について 主な任務を1・2点答えてください。	
13	<p>議会の見解</p> <p>市議会の任務は、</p> <p>①市長から提出された条例や予算等が適正かどうかを審議・議決し、また、行政全般をチェックします。</p> <p>②民意を代弁し、市民生活における諸問題の解決策を考えます。</p>

Q. 今後も開かれた議会を目指す為、公開の本会議を開催されますか。	
14	<p>議会の見解</p> <p>知立市議会定例会は、3月、6月、9月、12月の年4回開催され、本会議、委員会とも条例、規則で公開されています。</p>

<p>Q. 今回の努力は非常に良いと思うが、議会の開催について他市では市民の参加のできるように夜間、休日実施などしている。本日の多数の市民意見を考えて、議会としてアンテナを拡げて欲しいと思う。</p>	
15	<p>議会の見解</p> <p>今後、議会改革特別委員会で、市民の方が傍聴しやすい仕組みづくりに向け、検討していきます。</p>

<p>Q. 議員定数削減16～18人程度にする。議員報酬20%カットを要望する。ボランティアに徹する。 Q. 開けた運営。定数削減。報酬削減。</p>	
16	<p>議会の見解</p> <p>○議員報酬の考え方 平成24年1月17日の知立市特別職報酬等審議会の答申で、議員は現行月額より3,000円減額され、議長は、496,000円、副議長426,000円、議員405,000円となり、4月1日より実施されます。これとは別に、議員報酬のあり方、適正な額を検証し、平成25年2月までに一定の結論を出していきます。</p> <p>○議員定数の考え方 平成23年8月に地方自治法が改正され、議員定数の法定上限数が撤廃されました。これにより各議会は、自ら定数を考え、条例に定めることとなりました。この法改正の重要性を鑑み、議会改革特別委員会で慎重かつ十分に議論し、知立市議会にふさわしい定数を見極め、平成25年2月までに一定の結論を出していきます。</p>